



2015年1月21日

ジェットスター・ジャパン株式会社

ジェットスター・ジャパン、2015年夏期運航スケジュールを発表

～3月29日(日)より名古屋(中部)＝沖縄(那覇)線を LCCとして初めて就航*～

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:鈴木みゆき)は、本日14時より、夏期運航スケジュール期間(2015年3月29日(日)～2015年10月24日(土))の航空券の販売を開始します。

夏期運航スケジュールが開始となる3月29日(日)から、LCCとして初めて名古屋(中部)＝沖縄(那覇)線を開設し、1日1往復2便を運航します。これにより、名古屋(中部)線は札幌(新千歳)、福岡、鹿児島、熊本、沖縄(那覇)の5路線へと拡大し、ジェットスター・ジャパンが運航する国内線は19路線へと増加します。またこの夏期運航スケジュールから東京(成田)発、大阪(関西)発の沖縄(那覇)線が増便されるため、ジェットスターで行く沖縄の旅がますます便利になります。

さらに、既存路線におけるダイヤの見直しを図り、お客様により利用しやすい運航便を設定しました。例えば、東京(成田)＝高松線と東京(成田)＝熊本線においては、成田発の初便がそれぞれ午前8時台と午前7時半以降に設定されたことから、成田空港まで鉄道を使用されるお客様にとって利用しやすいダイヤに変更となりました。また、高松発の初便は午前9時台に、熊本発成田行きの初便は午後12時台から午前9時台に変更となったことから、東京からも高松や熊本からも朝と夜共に便利なダイヤへと改善されました。

夏期運航スケジュールの運航便数は、2014年冬期運航スケジュールの最大54往復108便から最大56往復112便に増便します。各路線の運航スケジュールおよび運賃については、ジェットスターのホームページに掲載されている[時刻表](#)および[運賃表](#)をご覧ください。

なお、今回新たに開設される名古屋(中部)＝沖縄(那覇)線の発表を記念して、新規路線開設記念セールを本日16時より開始します。

ジェットスター・ジャパンは、「日本の空も、世界の空も、かしこく、ちゃっかり。」をキャッチコピーに、今後も路線網の充実を図りお客様により利便性の高いサービスを提供してまいります。

2015 年夏期運航スケジュール ハイライト

■新規就航路線

名古屋(中部)＝沖縄(那覇) 1 往復 2 便

便名	路線	定刻	運航日
GK381	名古屋(中部)－沖縄(那覇)	11:55 発 14:15 着	毎日
GK382	沖縄(那覇)－名古屋(中部)	15:05 発 17:15 着	毎日

■名古屋(中部)＝沖縄(那覇) 通常片道運賃

名古屋(中部)＝沖縄(那覇):7,390 円～23,390 円(7,990 円～32,990 円)※

※繁忙期(2015 年 3 月 29 日～4 月 5 日、4 月 29 日～5 月 10 日、7 月 17 日～8 月 31 日、9 月 18 日～9 月 28 日、10 月 9 日～10 月 13 日)は括弧内の運賃が適用されます。

※セール実施中は、上記の通常片道運賃よりお求めやすい運賃で販売する場合があります。

エコミークラス「Starter」の片道運賃です。お一人様片道あたり 430 円の支払手数料が別途必要です。受託手荷物は含まれません。諸条件が適用されます。

名古屋(中部)線におきましては、旅客施設使用料が別途必要となります。

大人(12 歳以上):310 円、子供(2 歳～11 歳):150 円

■新規路線開設記念セール

セール名: うれしい! 那覇ナハセール
対象路線: 名古屋(中部)＝沖縄(那覇)
価格: 片道 990 円(限定 750 席)

この他、夏期運航スケジュール全路線販売開始セールとして、国内全路線を対象としたセール(片道 1,990 円～)を同期間開催。詳細は、当日ホームページにて発表いたします。

【販売期間】2015 年 1 月 21 日 16:00～1 月 28 日 10:00

※完売次第終了となります。販売期間は延長となる場合があります。

【搭乗期間】2015 年 3 月 29 日～6 月 25 日

※2015 年 4 月 29 日～5 月 11 日を除きます。

特記事項

※ エコミークラス「Starter」運賃。支払手数料が別途必要です。名古屋(中部)線には国内線旅客施設使用料が別途必要です。受託手荷物の料金は含まれません。販売座席数には限りがあります(セール運賃が適用されない日、フライトがあります)。名古屋(中部)～沖縄(那覇)線は 2015 年 3 月 29 日より運航開始予定です(関係機関の認可を前提とします)。諸条件が適用されます。

※ 成田空港を発着する 2015 年 4 月 8 日以降の運航便は、第 3 旅客ターミナルを使用しますのでご注意ください。

※ 成田空港の旅客サービス施設使用料(大人(12歳以上)380円、子供(2歳以上12歳未満)190円)が、2015年1月15日以降の予約購入分かつ2015年4月8日以降の搭乗分に適用となります。座席を利用しない幼児は無料となります(座席を利用する場合は子供の金額)。

(ご参考)

■2015年夏期運航スケジュールにおける国内線の1日の最大運航便数

期間:2015年3月29日(日)~2015年10月24日(土)

路線	運航便数
成田=新千歳	最大7往復14便/日
成田=関西	最大5往復10便/日
成田=高松	最大3往復6便/日
成田=松山	最大3往復6便/日
成田=福岡	最大7往復14便/日
成田=大分	最大3往復6便/日
成田=熊本	最大2往復4便/日
成田=鹿児島	最大2往復4便/日
成田=那覇	最大5往復10便/日
関西=新千歳	最大3往復6便/日
関西=福岡	最大1往復2便/日
関西=大分	最大1往復2便/日
関西=熊本	最大2往復4便/日
関西=那覇	最大4往復8便/日
中部=新千歳	最大2往復4便/日
中部=福岡	最大2往復4便/日
中部=熊本	最大1往復2便/日
中部=鹿児島	最大2往復4便/日
中部=那覇	最大1往復2便/日
合計	最大56往復112便/日

※上記スケジュールは、関係当局からの認可を前提としています。

以上